

# 友愛こうら

第71号 発行：甲良町老人クラブ連合会  
水と緑に恵まれた、歴史豊かな、この郷土を愛し、  
たがいに友情の手で結ばれた老人クラブをめざそう

平成27年度

## 甲良町老人クラブ大会 発足五十周年記念大会 開催

日時 平成二十七年十月十七日(土)  
会場 甲良町公民館多目的ホール

昭和四十年、甲良町すべての字に老人クラブが結成、連合会組織が出来上がり、今年五十年目を迎えました。毎年行う大業の老人クラブ大会を、記念大会として開催いたしました。

当日朝、理事長全員が手際よく協力体制を発揮して準備作業、早朝六時から女性部長等総出でお祝いの赤飯づくり、関係各位並びに役員様、そして二〇〇名あまりの参加の会員様皆さんで記念すべき大会をつくりあげていただきました。以下、文化研修部長のまとめで、皆様に報告させていただきます。



《会場ステージ》

### 発足五十周年 記念クラブ大会を綴る 町老ク連文化研修部長 種村 長年

十二時三十分からの受付を済ませた会員の皆さんが次々と会場を埋めていきます。

特に今回は、発足五十周年記念大会であり、女性部の皆さんが早朝よりつくってくださったお赤飯が参加者全員に配られ、お祝いムードが一段と高まることとなりました。



《受付》

### オープニングを飾ってくれた

#### 『甲良中学校吹奏楽部』

ステージの緞帳が開かれると、我が町の甲良中学校吹奏楽部のすがたが。



《演奏》

少人数の編成ではありましたが、指導の先生方を入れての力強い演奏は、会場に響き渡り、大きな拍手の渦が起こりました。

老人クラブの行事の中で初めて披露してくれた演奏、皆さんの頑張りで、素敵なオープニングとなりました。

### 第一部 式典

開会行事、長寿者お祝、育成功労者・介護篤行者表彰等

村岸副会長の開会・開式のことばに続き、会員物故者への黙祷、町民憲章の斉読等を厳粛

に行い、そのあと上野会長より五十周年の大会の意義とこれからの老人クラブのあり方やお祝い等を含めての挨拶がありました。

続いては、九十歳以上の会員様へのご長寿のお祝いです。



《長寿者へのお祝い》

あけまして おめでとございます。  
『のばそう健康寿命担おう地域づくりを』

# 猿

ゆっくり、ゆったり、和やかに、  
楽しい甲良町老人クラブの活動を  
平成二十八年 元旦  
甲良町老人クラブ連合会  
本部役員一同

今年には昨年より七名多い百三十三名の方たちに、お祝のことばと記念品が贈られました。ますますのご長寿をお祈りいたします。

引き続き、表彰状授与となりました。各字会長様よりご推薦いただいた方々で、老人クラブ育成功労者三名と介護篤行者一名に、感謝とご苦勞をねぎらい、会長より授与されました。

- ★老人クラブ育成功労者賞
  - 松宮吉藏様(下之郷)
  - 田中利夫様(下之郷)
  - 森田正道様(呉竹)
- ★介護篤行者賞
  - 藤居孜子様(下之郷)



《功労者表彰》

表彰が終わり、受賞者を代表して、松宮吉藏様が謝辞を述べられました。



《謝辞》

第一部式典の締めくくりは、来賓の方々からのお祝辞です。今年度は町長様・議長様ともに公務のため代理の方がご出席くださり、それぞれからのメッセージを伝えていただきました。また、ご来賓として、このほかに九名の方々を迎え、その中に歴代の本部役員様三名のご臨席も得て、皆様にご紹介させていただきました。

### 第一部 講話

#### 五十周年記念

#### 守ろう自分のくらし

#### 『高齢者の交通事故防止と、振り込め詐欺防止対策』

高齢者となった私たちは、身体反応力をはじめ、判断力、注意力も危うくなってきてい

ることを少なからず認めています。日々の暮らしの中でハツとすることもあります。

自分の暮らしを自分で守ることをテーマに、まず、巧妙な手段で迫ってくる詐欺被害にあわないように、甲良駐在所のおまわりさんのお話、続いて彦根警察署交通課の女性のおまわりさんが交通事故から身を守る術を、わかりやすく楽しく語りかけるようにお話してくださいました。ご参加の皆さんは、うなづきながら真剣に話を聞いていくことができました。そして、甲良町だけ特別に(?)とみなさんに点灯式反射板を配ってくださいました。有効に使用して交通事故から自分の身を守りましょう。



《おまわりさん講話》

### 第二部 アトラクション

#### 五十周年記念

#### 笑いは長生きの良薬です

#### 『おたのしみ漫談独演会』

#### 経大亭勝笑 ON STAGE

ご好評に応え、昨年度に続き登場です。



《勝笑さんのお笑い》

甲良町でもすっかりお馴染みになった勝笑さんは、今回も絶好調で、マイク片手にフロア客席に接近して、張りのある声で、会場を笑いの渦へと巻き込んでいきました。

『笑いは百薬の長』『笑う門には福来る』と申しますが、笑いは人間だけに与えられた特権なのだそう。ハツと気がつくこと、もう勝笑さん、五十分間しゃべりっぱなしです。皆さんこれを機に、さらに大いに笑っ

て楽しい人生を送りましょう。勝笑さん、またのお越しをお待ちしています。

笑いでうずまいた会場は、閉会行事へと移りました。

閉会に先立ち女性委員さんのリードで秋の歌「もみじ」を全員で歌い、最後の盛り上がりとなりました。そして村岸副会長の閉会のことばで、めでたく五十周年記念大会は幕を閉じました。

今回の大会は、五十年という歴史の重みをとらえ、超高齢化社会といわれる今、老人クラブのあり方をみんなで考え、さらなる発展・充実を図っていくための大会であります。メインテーマ『のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを』のもと、『生きがい・健康・仲間・地域』づくりを課題に期待されるクラブづくりに、皆様とともに取り組んでいきたいと考えます。さらなるお力添えをお願いいたします。

皆様、大変お疲れさまでした！そして、ありがとうございます。



追記

五十周年といって特別なことはしないと言いながら、お祝の品「赤飯」づくりは、すごいことで、よくやっていた。いたとそのとりにくみに深く感謝するとともに、感動させていただきました。

厚くお礼を申し上げます。

九月から試作、計画を練り、前日準備、当日早朝より手際よく二四〇個のバック詰めをしあげてくださいました。元老ク連副会長さんの指導のもと、全員そろってくださった女性部長さん、そして、自主的に参加くださった下之郷のボランティアアさん、本当にありがとうございます。甲良町老ク連の歴史に残る大事業でした。



《お赤飯づくり》

発足五十周年記念の

気持ちを含めた秋の多彩な行事

多数ご参加、ありがとうございます

五十周年を迎えたからと言って特別な新事業はせずに、年間の行事を、歴史をふまえこれからの老人クラブを志向して会員様皆様のお力で開催していただきました。

秋季  
クラウンドゴルフ大会

十月一日(木)

やや天候が心配でしたが、一六二名の参加を得て和やかに無事開催することができました。五十周年にふさわしいハイレベルのゲームとなりました。成績は次のとおりです。おめでとございます。そして、抽選でラッキー賞も大奮発でした。

- ★優勝 山田金二郎様 (長寺西)
- ★準優勝 辻 敏 一様 (下之郷)
- ★第三位 古川みさ子様 (下之郷)
- ★特別賞 西澤愛 子様 (下之郷)

愛知犬上老人クラブ大会

十月三十日(水)

於・愛知川公民館

理事・女性部長や委員さんが参加して下さるリーダー



《入賞者記念撮影》

研修会です。この席で、活動事例発表を本老ク連松宮清子・中西かず子両副会長が、『生活文化クラブの誕生と活動の実際』について行いました。また、愛知老人クラブ連合会長賞が次の

滋賀県老人クラブ大会

十一月十二日(木)

於・米原文化産業交流会館

大会は従来から見て大変簡素になり、式典・講演・活動発表でした。活動発表では老ク連で取り組む演劇が発表されました。理事様が参加してくださいました。

この席で県老ク連会長賞が次の方やクラブに贈られました。

- ☆表彰 育成功労者賞 村岸 啓司様(池寺)
  - ☆表彰 優良老人クラブ賞 法養寺 老人クラブ法寿会様
- また、十二月十日(木)には県老ク連高齢者相互支援活動研修会が開催され、研修部と本部役員が参加しました。講演と事例発表でしたが、老人クラブといきいきサロンの関わりりについて考えさせられました。

- ☆表彰 育成功労者賞 松宮清子様(下之郷)
  - ☆表彰 優良老人クラブ賞 木村 学様(呉 竹)
- 法養寺 老人クラブ法寿会様

教育委員会主催  
高齢者支援事業 老壮大学関係行事

シルバースポーツ大会

十月六日(火)

この事業は老ク連との共催で、公民館での開催よりも多くの会員様の参加を得て、競技(9)を楽しんでいただけました。理事様の早朝よりの準備運営補助、あとしまつなど、ありがとうございます。内容や運営等々について、成果と課題をまとめ、反省していきたいと思えます。

学外研修 大安禪寺・法話

十一月四日(火)

「ひと」として大事なことを、おもしろくお話ししてくださいる中に深く胸に食い込むものがあり、何回聞いてもありがたい法話です。

最終講話 閉会式

十二月一日(火)

最終講話は、motooひょうご事務局長栗木剛氏の『高齢者が元気になるために』でした。出かけましょう 話しましょう 話ししょうという、たのもしやお話で力をいただきました。

生活文化クラブ活動

珍しいものづくり体験

～蒲鉾・竹輪・魚そうめんづくり～



十一月十八日(水)、小雨降る中でしたが、四五名の会員様の参加で福井へと向かいました。この活動は生活文化クラブ活動の中でも皆さん期待し楽しみにしておられる活動です。

午前中、「ご当地の特産『メガネ』と、懐かしい昭和をしのぶ『福井歴史博物館』を見学しました。そして、ゆったりと、ちよつとリッチなランチバイキングを楽しみ、『かまぼこ道場』へと向かいました。

新鮮な海の幸でできたすり身を板に盛り上げてつくる『板かまぼこ』。竹の棒にすり身を



簡単そうで、なかなか・・・

巻いて焼く『蒲の穂』、すり身を絞りで熱湯の中に押し出しサツと茹でて出来る『魚そうめん』。これは即試食。ランチのすぐ後であったのに、出来上りのおいしさを堪能し、たくさんいただきました。自分のつくった板かまぼこ蒲の穂は、あつあつをお土産に持ち帰りました。



熱々の魚そうめんの試食

編集後記

新しい年を迎えました。どうぞ今年も高齢者が安心して、安全に暮らせる年になることを願わずにはいられません。今号は皆様にお届けするの

が予定より少し遅くなりましたが、五十周年記念クラブ大会を特集しました。理事長はじめ役員の皆様のご尽力、そして会員様の深いご理解のもと多数のご参加を得て意義ある大会を開催することができました。

事業反省をし、成果と課題はきちんと整理して次年度に望みたいと思いますが、各字において理事長からお話を聞いていただいたり、ご意見を伝えていただくとうれしいです。今年もよろしくお願いたします。(編集委員)

老人クラブ会員の皆さまへ **平成25年10月1日改定**  
(平成25年9月1日以降のお申込みから適用)

### ケガの老人クラブ傷害保険のご案内

**総合型**

24時間いつでも、どこでもケガが心配という方におすすめ

年間掛金 **3,500円**

日常生活全般のケガを補償

充実補償の **5,000円**、**10,000円** もあります。

年間掛金	総合型 3,500円	
ケガをしたときの状況	クラブ活動時	24時間
	活動中のケガの場合	活動中以外のケガの場合
補償内容	死亡保険金	45万円 / 91万円
	後遺障害保険金	45万円 / 136万円
	入院保険金日額	45万円 / 750円
	通院保険金日額	1,000円 / 1,750円
	650円 / 500円	1,150円

---

**クラブ活動型**

クラブの行事や活動によく出かけるという方におすすめ

年間掛金 **500円**

クラブ活動中とその往復途上のケガを補償

充実補償の **1,000円**、**2,000円** もあります。

年間掛金	クラブ活動型 500円	
ケガをしたときの状況	活動中のケガの場合	活動中以外のケガの場合
	死亡保険金	45万円
補償内容	後遺障害保険金	45万円
	入院保険金日額	1,000円
	通院保険金日額	650円

※(注1)後遺障害保険金は、クラブ活動中のケガに起因する場合は45万円、(後遺障害の程度に応じて、クラブ活動中の死亡・後遺障害保険金の4%~100%が支払われます。)  
 ※(注2)手術保険金の支払額は、入院中以外(外来)は、入院保険金日額の5割まで(入院中は、10割)となります。

公益 全国老人クラブ連合会 保険部 **03-3597-8770** 受付時間 9:30~17:30 (土、日、祝日除外)  
 (東京代理店) 有限会社 シニアサービス社 電話番号 03-3597-8709 (5 保険専任会社) 東京海上日動火災保険株式会社  
 FAX番号 03-3597-8707 (設立) 京都・海人社 法人第二課 電話番号 03-2615-4144

この広告は老人クラブ傷害保険(老人クラブ団体傷害保険)の特約(任意)の取扱いについてご紹介したものです。詳細は、「障害年金や年金(平成25年10月1日改定)」「遺失(任意)」「加入の注意(任意)」をお読みください。不明な点やお問い合わせは、引当保険会社までお問い合わせください。全宅保険部 ホームページ <http://www.senior-td.com/> でお問い合わせください。 13-1-03986 平成25年4月作成